

## 令和5年度古賀市男女共同参画計画（令和4年度事業）効果的な取組方法への助言

1. 学校教育課や子育て支援課に対して、男女共同参画との関連が明確に分かるような事業内容の報告を求めることで、次年度以降に男女共同参画を意識した事業内容を検討してもらえないでしょうか。
2. フォーラム、セミナー共、単体での実施と思われるが、他団体との共催等を含め参加人数増をめざして欲しい。
3. 開催する時の選び方や案内方法に工夫をして、参加人数を増やし、成果を上げて欲しい。人が集まる人気のある会（展示会などのイベント）に便乗して行くと良い。
4. 思春期の保護者に向けた講座なので、参観日や面談日、PTAなどに学校で呼びかけ、学校で実施すると良い。
5. 男女共同参画に関する問題は、意識や価値観の違いからくる問題なので、あらゆる機会を通じて話し合い、互いの考えを認め合うような交流が必要ではないかと思います。市で行われている様々な事業の根幹に男女共同参画に関する意識の醸成があることを意識されて行われると今回提出された資料がより効果的に基本目標などの達成に効果をもたらすのではないかと考えます。
6. 市職員の出産補助休暇や育児参加休暇の取得率が目標を大幅に下回っているのは残念であり、取得していない職員にその理由を聞き取るなどして改善をめざして頂きたい。
7. 自治会長が出席する月例会議等で自治会役員名簿（隣組長）の提出は実際に業務を行う人の名で届け出てもらう様、口頭でもレジュメでも伝えて12月区長会までに隣組長に届くようにする。
8. 「再就職」とだけあると参加しづらいので「就職・再就職応援セミナー」とした方が行きやすい。
9. 毎年3/8は、国際女性デーのシンボルの花「ミモザ」を皆で街中に飾る等「女性・平和＝ジェンダー平等」を盛大に楽しく訴えて男女共同参画からアピールして欲しい。

10. もっと直接的に働きかけて、ジェンダー平等につなげる良い方法があるはずです。家庭や職場や学校などで、すぐに実行できるように、ジェンダー平等に近づけるための取組を行って欲しいです。でないと、いつまで経っても、日本の男女格差の世界順位は上がりません。本気で上げる努力をしましょう！！みんなで。
11. 各課に対して、男女共同参画の視点を明確にして報告してもらうよう求めていく必要があると思います。各事業の参加者の男女の内訳が不明なものが散見されますが、この点も明記したほうがよいと思います。
12. 介護をやっていく上で、男性と女性で苦勞する部分が違い、それぞれの心に寄り添ったサポートが必要と思う。介護者の気持ちが少しでも楽になる講座や、気楽に参加できる座談会に専門家を交えてできればいいと思う。
13. 特定年齢の幅を下げ、市内の女性が目につき易い場所にポスターなど貼ると良い。
14. 全体的にセミナー形式の講習会が多いように思います。参加型のアクティブラーニング形式の学習会が増えると興味関心の中や、日常の意識の中でも考える機会が増えるのではないかと思います。
15. 今後も様々な取り組みを継続してください。
16. 安心して相談できる雰囲気作りや工夫、秘密厳守の言葉は必ず添えて守る事を強調して、少しでも多く、悩み解決につながればいいと思う。本当は、DVをやめてくれるのが一番良い。DVをやっている人は、自覚をしていない事が多いので、それはDVですぐにやめないといけないと本人に気づかせる必要がある。選挙ポスター位、目立つポスターを街中に貼ると良い。大きな看板も効果あるかも・・・「やめてDV!!」「やめてハラスメント！」などの内容を載せて。
17. 当事者の交流会にて、今後どのような施策を市に要望するか伺ってみるとよいのではないのでしょうか。
18. レインボーフラッグのグッズ販売などあれば、楽しく和を広げられるかもです。プライド月間(6/1~30)については、もっと広めて、その期間をチャンスとして、有効に活用すればいいと思う。